令和５年度北海道高等学校ＣＢＡ学力テスト　設問・大項目別正答率

コード	00	管内	全道	全道集計
モデル	A	教科科目	国語	

問題番号 大問	中問	小問	通し番号	学習指導要領の内容 大項目	中項目	出題のねらい	評価の観点 知識・技能	思考・判断・表現	記述式	期待正答率(%)	設問別 全道 正答率(%)	中間点得点者率(%)	無解答率(%)
一	一	a	1	現代の国語〔知識及び技能〕	(1)ウ 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	文脈に即して適切な常用漢字を書く。	○		○	90	84.5		1.2
		b	2	現代の国語〔知識及び技能〕	(1)ウ 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	文脈に即して適切な常用漢字を書く。	○		○	60	19.9		3.7
		c	3	現代の国語〔知識及び技能〕	(1)ウ 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	文脈に即して適切な常用漢字を書く。	○		○	60	79.4		6.2
		d	4	現代の国語〔知識及び技能〕	(1)ウ 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	文脈に即して適切な常用漢字を書く。	○		○	70	51.6		1.5
	二		5	現代の国語〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握すること。	文章の内容を叙述に即して要点を把握する。		○	○	70	58.8	5.0	1.1
	三		6	現代の国語〔知識及び技能〕	(2)イ 個別の情報と一般化された情報との関係について理解すること。	個別の情報と一般化された情報との関係について理解する。	○			90	93.7		0.1
二			7	現代の国語〔思考力・判断力・表現力等〕B 書くこと	(1)ウ 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。	自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文体、語句などの表現の仕方を工夫する。		○	○	30	26.4	53.5	8.1
			8	現代の国語〔思考力・判断力・表現力等〕B 書くこと	(1)ウ 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。	自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文体、語句などの表現の仕方を工夫する。		○	○	30	24.7	51.9	8.1
			9	現代の国語〔思考力・判断力・表現力等〕B 書くこと	(1)ウ 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。	自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文体、語句などの表現の仕方を工夫する。		○	○	30	28.8	51.8	8.1
			10	現代の国語〔思考力・判断力・表現力等〕B 書くこと	(1)ウ 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。	自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文体、語句などの表現の仕方を工夫する。		○	○	50	35.2	40.9	7.8
三	一	(一)①	11	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)エ 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めること。	他の作品などとの関係を踏まえ、内容を解釈する。		○		80	98.2		0.1
		(一)②	12	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)エ 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めること。	他の作品などとの関係を踏まえ、内容を解釈する。		○		60	31.9		0.2
		(一)③	13	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)エ 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めること。	他の作品などとの関係を踏まえ、内容を解釈する。		○		60	53.2		0.2
		(一)④	14	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)エ 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めること。	他の作品などとの関係を踏まえ、内容を解釈する。		○		60	32.9		0.2
		(一)⑤	15	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)エ 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めること。	他の作品などとの関係を踏まえ、内容を解釈する。		○		60	72.7		0.2
		(二)あ	16	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)エ 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めること。	他の作品などとの関係を踏まえ、内容を解釈する。		○		70	85.6		0.8
		(二)い	17	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)エ 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めること。	他の作品などとの関係を踏まえ、内容を解釈する。		○		70	86.3		0.9
		(二)う	18	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)エ 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めること。	他の作品などとの関係を踏まえ、内容を解釈する。		○		70	76.5		1.0
		(三)	19	言語文化〔知識及び技能〕	(2)ア 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解すること。	我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。	○			50	29.6		1.0
	二	(一)	20	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。		○		70	55.6		0.6
		(二)	21	言語文化〔知識及び技能〕	(2)ウ 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。	我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。	○			60	31.7	0.1	1.1
	三		22	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。		○	○	50	11.7	5.7	19.1
	四	(一)	23	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。		○		50	65.2		1.6
		(二)	24	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。		○		50	67.2		1.6
		(三)	25	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。		○		50	44.4		1.7
		(四)	26	言語文化〔思考力・判断力・表現力等〕C 読むこと	(1)ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。		○		50	42.6		1.9
	五	a	27	言語文化〔知識及び技能〕	(1)ウ 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。	○			70	60.9		1.2
		b	28	言語文化〔知識及び技能〕	(1)ウ 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。	○			60	67.7		1.2
		c	29	言語文化〔知識及び技能〕	(1)ウ 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。	○			50	44.0		1.3
	六	i	30	言語文化〔知識及び技能〕	(1)ウ 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。	○			70	77.8		1.7
		ii	31	言語文化〔知識及び技能〕	(1)ウ 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。	○			60	44.1		2.0
		iii	32	言語文化〔知識及び技能〕	(1)ウ 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。	文章の種類を踏まえて、内容について叙述を基に的確に捉える。	○			50	27.6		1.8

全体 全道		観点別 全道				領域別 全道		
53.5	知識・技能	54.8	0.0	1.9	知識及び技能	54.8	0.0	1.9
	思考・判断・表現	52.5	11.0	3.3	話すこと・聞くこと	–	–	–
					読むこと	58.9	0.7	2.1
					書くこと	28.8	49.5	8.0